

繊維製品の品質管理と品質保証

製品と消費者を結ぶ基本的な繊維製品の品質を管理するための品質評価基準と試験方法、そして製品に影響する紡績・紡糸、編織工程での糸、布の品質欠点に関する講座を開催します。

基本的な生地の物性の評価基準と試験方法についてニッセンケン品質評価センターから、機能性試験の内容と評価基準について元繊維評価技術協議会の越智様から、製品クレームの事象と対策例についてボーケン品質評価機構から解説していただきます。また、消費者に直接届く最終製品のみならず、紡織、織、編の各工程における糸、織物、編物の品質評価とそれらの欠点が最終製品の品質に及ぼす影響等について、村田機械(株)、元TMTマシナリーの中田様、津田駒工業(株)、京都工芸繊維大学の武内様から解説いただきます。技術分野の初心者の方々だけでなく、営業の方々にとっても重要なポイントかと存じます。多数の方のご参加をお待ちしています。

(1) 生地の物性・堅牢度の一般的基準や試験方法の説明 (9.30~10.20)

(一財)ニッセンケン品質評価センター 西日本事業所 大阪ラボ 試験部試験課 課長 中野隆史

(2) 機能性試験の内容と評価基準 (10.30~11.20)

元 繊維評価技術協議会、日本繊維機械学会フェロー 越智清一

(3) 製品クレームの事象と対策例 (11.30~12.20)

(一財)ボーケン品質評価機構 大阪試験センター 製品課 加藤幸次

(4) 溶融紡糸工程における品質欠点と最終製品への影響 (13.10~14.00)

元帝人、元TMTマシナリー、中田西日本技術士事務所 代表 中田賢一

(5) 紡績工程における品質欠点と最終製品への影響 (14.10~15.00)

村田機械(株) 繊維機械事業部、日本繊維機械学会フェロー 松本龍守

(6) 織物工程における品質欠点と最終製品への影響 (15.10~16.00)

津田駒工業(株) 品質保証部 部長 伴場秀樹

(7) 編物工程における品質欠点と最終製品への影響 (16.10~17.00)

京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任准教授 武内俊次

■期日：2022年3月3日(木)

■参加費(税別)

■会場：オンライン(Microsoft Teamsを使用)

会 員15,000円, 協賛団体会員15,000円

■申込み締切：2月17日(木)

非会員23,000円, 学生会員3,000円, 学生非会員5,000円

配布資料等を事前に送付します

※正会員年会費は8,000円です。この機会にご入会ください。

■参加申込方法：

https://tmsj.or.jp/join/#join_merit

Webよりお申し込みください。

■問合せ

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

日本繊維機械学会

Tel : 06-6443-4691, E-mail : info@tmsj.or.jp

■主催：日本繊維機械学会

■協賛：大阪染色協会、関西ファッション連合

【注意事項】

(1) 開催前に配布資料、請求書等を送付します。参加費は事前または開催後3か月以内に振込みにてお支払いください。恐れ入りますが振込手数料は各自でご負担ください。

(2) 講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。

(3) お申込みいただいた方へのみの視聴に限定します。